

公益社団法人神奈川県病院薬剤師会 平成 29 年度事業概要報告

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

平成 30 年 5 月 30 日

関係各位

〒235-0007 横浜市磯子区西町 14-11

神奈川県総合薬事保健センター4階

会長 佐藤 透

次の通り、当法人の平成 29 年度において実施した事業について報告します。

1. 事業活動の基本方針

平成 29 年度においては、一般市民に良質な医療と健康的な生活を確保するために、薬事・公衆衛生に関する事、医療薬学等の学術の進歩発展に関する事、薬剤師の資質向上に関する事などを行う事業としての公益事業(公 I :1～5)、及び、薬剤部門業務支援に関する事業(その他 1)と名簿発行に関する事業(その他 2)としての収益事業等を実施した。

2. 事業内容

I. 公益目的事業(公 I)

一般市民に良質な医療と健康的な生活を提供するために、薬事・公衆衛生に関する事、医療薬学等の学術の進歩発展に関する事、薬剤師の資質向上に関する事などを行う事業

公 I-1 薬事・公衆衛生に関する正しい知識の普及・啓発を行う事業[定款 第 2 章、第 4 条 3)、6)、8)]

市民講座や相談会、体験学習会の開催及び協力、薬事関連資料の作成・配布等(ホームページを含む閲覧資料)により、一般市民に対して正しい薬事・公衆衛生に関する知識の普及を目的としている。同時に薬剤師職能に対する広報を行い、一般市民が気軽に相談できる環境を整える事を目的としている。

1. 市民公開講座・体験学習会およびくすり相談に関する事

【目的】一般市民を対象とした医薬品に関わる講演会を開催(関連団体と共催)する。また、「くすり相談」を実施し、一般市民への医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発活動を行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与すると共に、展示物・配布物などを通して薬剤師の職能について一般市民への理解を深める。

(1)「くすり市民講座」の開催(年 2 回)

第 1 回

開催日 平成 29 年 7 月 16 日

開催場所 伊勢原フォーラム 246

内 容 「聞くと効きがよくなる! 糖尿病薬の話」 横須賀共済病院 土井路子先生
「知って得する、糖尿病のホントの話!」

すずき糖尿病内科クリニック理事長・院長 鈴木大輔先生

参加者数 一般市民 41 名

実習形式 座学

担当委員会 GTA 委員会

第 2 回

開催日 平成 29 年 11 月 12 日

開催場所 横浜シンポジア

内 容 「知っておきたい痛み止めの話～医療用麻薬って?～」

昭和大学横浜市北部病院 縄田 修一 先生

「がんになっても自宅で～自分で最期の場所を選ぶ備え～」

横浜市立大学 総合診療医学 准教授 日下部 明彦 先生

参加者数 60 名(会員 14 名 非会員 18 名 一般市民 28 名)

実習形式 座学

担当委員会 総務会(神奈川県薬剤師がん疼痛緩和研究会と共催)

(2) 一般市民を対象とした病院体験学習の開催(年1回)

開催日 平成29年8月16日
開催場所 横浜市立大学附属病院
参加者数 一般市民(県内在住・在校の中・高校生)23名(中学生10名、高校生13名)
実習形式 実習形式
担当委員会 GTA委員会

(3) 「かながわ薬剤師学術大会」における「市民公開講座」の開催(年1回)

開催日 平成30年1月14日
開催場所 パシフィコ横浜会議センター
内 容 「しんかい 6500」の秘密と深海の世界
国立研究開発法人海洋研究開発機構 柴田 桂氏
参加者数 一般市民650名
実習形式 座学
担当委員会 学術情報委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

(4) 「かながわ薬剤師学術大会」における「市民相談」の開催(年1回)

開催日 平成30年1月14日
開催場所 パシフィコ横浜会議センター
参加者数 一般市民15名
担当委員会 学術情報委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

(5) くすり与健康すこやかフェア:横浜」の開催(年1回)

開催日 平成29年10月19日
開催場所 横浜そごう前新都市プラザ
参加者数 一般市民約1,500名(お薬相談50名)
担当委員会 GTA委員会(神奈川県薬剤師会、横浜市薬剤師会、神奈川県医薬品配置協会、神奈川県製薬協会と共催)

(6) 電話による「くすり相談」の実施

受付日時 毎週月曜日～金曜日(受付:事務局10時～16時、12時～13時は除く)
開催場所 GTA委員施設
相談回数 6回(一般市民)
担当委員会 GTA委員会

(7) 市町村及び関係団体依頼の「講演会」への協力・「くすり相談」等の実施(年2回)

開催日 第1回 平成29年9月24日
第2回 平成29年10月24日
開催場所 第1回 小田急ホテルセンチュリー相模大野
第2回 神奈川県病院協会
参加者数 第1回 一般市民30名
第2回 一般市民200名
担当委員会 GTA委員会

(8) 病院薬剤師の職能に対する広報(展示パネルの整備)

開催日 随時
開催場所 横浜そごう前新都市プラザ、伊勢原フォーラム246
内 容 業務パネルの展示を上記2箇所で開催した。
展示パネルの本会事業以外での貸出依頼はなかった
参加者 一般市民
担当委員会 GTA委員会

事業の財源:参加費および相談料は無料とし、費用には会費、補助金、寄付金を充てる。

2. 患者向け情報提供に関すること

【目的】「患者・一般市民からの医薬品に関わる質問に積極的に答えよう」という活動のもと、医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発を目的として、小冊子「あなたのくすり与健康」(視覚障がい者のための音声コード印刷版)を発行するなど情報提供を行う。

(1) 小冊子「あなたのくすり与健康」(音声コード印刷版)の発行(年4回)

発行時期 平成29年6月、9月、12月、平成30年3月
配布場所 一般市民、会員施設、市町村公共施設、視覚障がい者の団体に配布
対象・部数 一般市民 10,000部
担当委員会 GTA委員会

(2) 神奈川県病院薬剤師会ホームページによる医薬品情報の普及・啓発(随時)

実施場所 当会ホームページ上
対象 一般市民
担当委員会 GTA委員会

事業の財源:配布は無償とし、費用には会費、補助金、寄付金を充てる。

3. 公衆衛生に関する普及・啓発

【目的】各医療機関で実施される看護週間の催し、献血事業・禁煙支援などの公衆衛生事業に積極的に協力するよう、広く医療従事者に呼びかけを行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与する。また、麻薬・覚せい剤・大麻の不正使用をなくすために、一般市民への呼びかけを行う。

(1) 看護週間への協力(参加の呼びかけ、くすり相談コーナー設置への対応、資材の貸出等)(年1回)

開催時期 平成29年5月
開催場所 会員施設
対象 一般市民
担当委員会 GTA委員会

(2) 禁煙支援に関すること(随時)

開催時期 通年
内容 日本病院薬剤師会「禁煙推進宣言」および神奈川県が推進している卒煙(禁煙)サポート事業に基づき、禁煙支援に関する情報を提供
開催場所 当会ホームページ上
対象 一般市民
担当委員会 GTA委員会

(3) かながわ薬剤師学術大会における献血車配備等による献血事業への協力(年1回)

開催日 平成30年1月14日
開催場所 パシフィコ横浜会議センター
対象 一般市民および学術大会参加者170名
担当委員会 GTA委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

(4) 不正麻薬・覚せい剤・大麻撲滅運動の推進(随時)

開催時期 通年
内容 神奈川県の薬物乱用防止対策における不正大麻・けし撲滅運動に基づき、大麻・けし等に関する情報を提供する
開催場所 小冊子への情報掲載、当会ホームページ上
対象 一般市民
担当委員会 GTA委員会

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てる。

公 I-2 高度で安心安全な医療を患者が受けられるようにする為の事業[定款 第 2 章、第 4 条 1)、2)、5)]

神奈川県内の医療現場では、地域性や医療機能が異なると、一般市民が安心安全な薬物療法、良質な薬物療法、高度な薬物療法を受けられない現状がある。患者が神奈川県内どこの病院・地域でも同じレベルの薬物療法が受けられるようにするためには、薬物療法の質の向上やそれに係る地域および施設間格差の是正、薬剤師による薬剤の適正使用への関与が必要である。それを達成するためには、薬剤師の研修を通して薬剤師の能力(高度な薬物療法を評価できる能力、副作用を早期発見する能力、疾患別専門薬物療法を評価する能力、患者への説明能力、処方チェック能力、チーム医療実践能力など)を向上させることが必要であり、そのための研修会、体験型(実習型)研修会等を企画・開催する。

1. 高度で安心安全な薬物療法を受けられるようにするための事業

【目的】薬物療法を受ける中で有害事象が起こることがある。それらを早期発見及び重篤化回避するために、高度な知識を持った臨床薬剤師の育成を行う。

(1) 薬剤に関するリスクマネジメント研修会の開催(年 1 回)

開催日	平成 29 年 10 月 6 日
開催場所	横浜市社会福祉センター
内 容	リスクマネジメント研修会 「平成 28 年度神奈川県病院薬剤師会プレアボイド報告優秀 事例受賞者の講演」 ①漢方薬による偽アルドステロン症の重篤化回避 茅ヶ崎市立病院 高坂 暢先生 ②SGLT2 阻害薬の適正使用支援による副作用の未然回避事例 横浜総合病院 小川寿子先生 ③薬物治療効果の向上～授乳婦に対する疼痛緩和への貢献～ 日本医科大学武蔵小杉病院 松岡順子先生 講演Ⅱ「副作用の考え方と対応の仕方」 -添付文書に書いてあるから「可能性は否定できません」は意味のない情報提供- 講師:東京大学医学部附属病院薬剤部 助教・副薬剤部長 大野能之 先生
参加者数	90 名(会員 83 名 非会員 7 名)
実習形式	座学
参加費	会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
担当委員会	業務検討委員会

(2) プレアボイド報告強化月間の実施(年 1 回:1 ヶ月間)

開催月	平成 29 年 11 月
報告数	施設数:23 施設、報告件数:740 件 ・重篤化回避優秀事例賞:横浜総合病院 高田啓介先生 ・未然回避優秀事例賞:横浜市立大学附属病院 川邊一寛先生 ・薬物治療効果の向上優秀事例賞: 横浜市立大学附属市民総合医療センター 齊藤祥子先生 ・最多報告賞(薬剤師一人あたりの報告件数):平塚市民病院
実施形式	ポスター配布によるインフォメーション
担当委員会	業務検討委員会

(3) プレアボイド報告事例集の作成(適宜)

内 容	平成 29 年度は配布のみ
担当委員会	業務検討委員会

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てる。

※プレアボイド:

薬剤師が薬物療法に直接関与し、薬学的患者ケアを実践して患者の不利益(副作用、相互作用、治療効果不十分など)を回避あるいは軽減した事例を集積及び解析し、考察を加えることによって、薬剤師の資質向上を図る。

2. 複雑化・高度化した医療に対応するための事業

【目的】疾病構造の急激な変化、医療・薬物療法の複雑化・高度化した現状において、地域および施設間格差があり、一般市民が標準的な医療を受けることができていない現状がある。そのような状況を是正するためには、どこの病院においても幅広い知識と高い専門性をもった薬剤師を育成する必要があり、そのための事業を行う。

(1) がん専門薬剤師セミナーの開催(年2回)

第1回 がん専門薬剤師セミナー ～専門領域研修会キックオフ・シンポジウム～

開催日 平成29年4月19日

開催場所 かながわ県民センター

内容 ①「がん領域における薬剤師の役割」 東京医科大学病院薬剤部 東加奈子 先生

②「感染領域における薬剤師の役割」

東京女子医科大学病院薬剤部 木村利美 先生

参加者数 151名(会員146名 非会員5名)

第2回 神奈川がん薬物療法専門薬剤師セミナー

開催日 平成30年3月14日

開催場所 かながわ県民センター

内容 ①「緩和医療領域の薬学的介入の実践」

横浜市立大学附属病院薬剤部 荒井幸子 先生

②「曝露対策合同ガイドライン - past, present and future」

国立がん研究センター東病院薬剤部 野村久祥 先生

参加者数 30名(会員29名 非会員1名)

(各回共通)

参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

実習形式 座学

担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会(がん領域)

(2) がん薬物療法認定薬剤師・がん専門薬剤師ワークショップの開催(年5回)

第1回

開催日 平成29年5月20日

開催場所 日本医科大学武蔵小杉病院

内容 「乳がんの病態と治療」 日本医科大学武蔵小杉病院腫瘍内科 勝俣範之 先生

ワークショップ1:乳がんの薬物治療の理解と副作用説明書の作成

ワークショップ2:副作用のモニタリングと対策

参加者数 79名(会員78名 非会員1名)

第2回

開催日 平成29年7月22日

開催場所 神奈川県立がんセンター

内容 「肺がんの病態と治療」 神奈川県立がんセンター呼吸器内科 加藤晃史 先生

ワークショップ1:肺がんの薬物治療の理解と副作用説明書の作成

ワークショップ2:副作用のモニタリングと対策

参加者数 76名(会員75名 非会員1名)

第3回

開催日 平成29年9月16日

開催場所 昭和大学横浜市北部病院

内容 「大腸がんの診断と治療」 聖マリアンナ医科大学腫瘍内科 砂川優 先生

ワークショップ1:大腸がんの薬物治療の理解と副作用説明書の作成

ワークショップ2:副作用のモニタリングと対策

参加者数 72名(会員71名 非会員1名)

第4回

開催日 平成29年11月18日
開催場所 神奈川県立がんセンター
内容 「胃がんの診断と治療」 聖マリアンナ医科大学臨床腫瘍学講座 小倉孝 先生
ワークショップ1:胃がんの薬物治療の理解と副作用説明書の作成
ワークショップ2:副作用のモニタリングと対策
参加者数 70名(会員69名 非会員1名)

第5回

開催日 平成30年2月17日
開催場所 昭和大学横浜市北部病院
内容 「造血器腫瘍の診断と治療」
横浜市立大学附属市民総合医療センター血液内科 藤澤信 先生
ワークショップ1:悪性リンパ腫の薬物治療の理解と副作用説明書の作成
ワークショップ2:副作用のモニタリングと対策
参加者数 (各回共通) 63名(会員63名 非会員0名)
参加費 会員:2,500円
非会員:日本病院薬剤師会会員 5,000円
上記団体に属さない非会員 7,500円
実習形式 座学、SGD
担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会(がん領域)

(3) 感染制御認定薬剤師講習会の開催(年5回)

第1回

開催日 平成29年5月13日
開催場所 日本医科大学武蔵小杉病院
内容 「感染症の基礎知識」
横浜市立大学医学部 血液免疫感染症内科
横浜市立大学附属病院 感染制御部 加藤英明 先生
ワークショップ:感染症の基礎知識(実習編)
参加者数 84名(会員80名 非会員4名)

第2回

開催日 平成29年7月8日
開催場所 ユニコムプラザさがみはら
内容 「抗菌薬のPK/PDとTDM」
東京女子医科大学病院薬剤部 副薬剤部長 浜田幸宏 先生
ワークショップ:中心静脈カテーテル関連の血流感染症および腹腔内感染症の事例検討
参加者数 82名(会員78名 非会員4名)

第3回

開催日 平成29年9月9日
開催場所 ユニコムプラザさがみはら
内容 「薬剤師が知っておくべき感染対策の基本」 ICHG研究会 代表 波多江新平 先生
参加者数 75名(会員71名 非会員4名)

第4回

開催日 平成29年11月11日
開催場所 ユニコムプラザさがみはら
内容 「尿路感染症の診断と治療」
聖マリアンナ医科大学感染症学講座 教授 國島広之 先生
ワークショップ:単純性および複雑性尿路感染症の事例検討
参加者数 74名(会員71名 非会員3名)

第5回

開催日	平成30年1月20日
開催場所	ユニコムプラザさがみはら
内容	「呼吸器感染症の診断と治療」 北里大学医学部膠原病・感染内科学 診療師 北里大学病院危機管理部感染管理室 副室長 和田達彦 先生 ワークショップ:市中および院内肺炎の事例検討
参加者数 (各回共通)	73名(会員70名 非会員3名)
参加費	会員:2,500円 非会員:日本病院薬剤師会会員5,000円 上記団体に属さない非会員7,500円
実習形式	座学、SGD
担当委員会	専門・認定薬剤師養成支援特別委員会(感染領域)

(4)精神科薬物療法認定薬剤師講習会の開催(年2回)

第1回

開催日	平成29年10月5日
開催場所	横浜市社会福祉センター
内容	「てんかんの病態と治療について」 たまがわクリニック 院長 玉川 聡 先生
参加者数	49名(会員48名 非会員1名)

第2回

開催日	平成30年3月8日
開催場所	開港記念会館
内容	「向精神薬のポリファーマシーについて考える~高齢者の事例を通して~」 草津病院 薬局 課長代理 別所 千枝 先生
参加者数 (各回共通)	53名(会員52名 非会員1名)
参加費	会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
実習形式	座学
担当委員会	中小病院診療所委員会

(5)専門性向上のための研修会の開催(年4回)

第1回

開催日	平成29年7月2日
開催場所	横浜市健康福祉総合センター
内容	「オピオイド注射剤の退院調整について」 東京女子医科大学病院 薬剤部 谷口 雅彦 先生 「がん患者の心の問題に対応する」 埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科 教授 大西 秀樹 先生
参加者数	78名(会員37名 非会員41名)
参加費	会員、非会員の別なく1,000円
実習形式	座学
担当委員会	総務会(神奈川県薬剤師がん疼痛緩和研究会と共催)

第2回

開催日 平成29年7月16日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内容 NST 研修会
「急性期患者の輸液・栄養管理」
東海大学医学部附属病院 総合内科 伊藤 正仁 先生
「救命救急・集中治療領域における NST による栄養管理」
北里大学病院救命救急・災害医療センター 准教授 片岡 祐一 先生

参加者数 108名(会員104名 非会員4名)
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
実習形式 座学
担当委員会 教育研修委員会

第3回

開催日 平成29年11月12日
開催場所 横浜薬科大学
内容 日本アロマセラピー学会薬剤師部会研修会
「ホスピタルアロマセラピー:睡眠とアロマセラピー・病院での精油の活用事例報告」
医療法人長谷川会 湘南ホスピタル薬剤科長 佐藤 玲子 先生
「薬局におけるアロマセラピーとアロマ回想法について」
横浜薬科大学客員教授 山下 真理 先生
「ハーブの生理作用解明の試みー青ミカンより得られた心抑制作用について」
「ハマヤク農園便り・地域の皆さんとハーブ栽培」
横浜薬科大学漢方薬学科生薬学研究室准教授 飯塚 徹 先生

参加者数 60名(会員14名 非会員46名)
参加費 薬剤師およびアロマセラピー学会会員1,000円
(*学生・横浜薬科大学保護者会会員その他一般無料)
実習形式 座学
担当委員会 中小病院診療所委員会、総務会

第4回

開催日 平成30年2月25日
開催場所 横浜市立大学 福浦キャンパス
内容 褥瘡治療薬サミット in かながわ 2018
「薬剤師の褥瘡チーム実践力を身につける徹底研修」
小林記念病院 褥瘡ケアセンター長 古田勝経先生
「在宅療養治療における薬局薬剤師の介入と多職種連携について」
株式会社サン薬局 在宅褥瘡予防・管理師 森 麻美子先生
「在宅における褥瘡ケアの現状」
おひさま訪問看護ステーション 所長 中村あや子先生

参加者数 114名(会員45名 非会員69名)
参加費 会員:1,000円 非会員:日本病院薬剤師会会員1,500円、左記以外2,000円
実習形式 座学、ワークショップ
担当委員会 業務検討委員会(神奈川県薬剤師会、神奈川県と共催)

(6) TDM(薬物血中濃度モニタリング:Therapeutic Drug Monitoring)研修会の開催(年1回)

開催日 平成30年2月27日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「MRSA 感染症におけるバンコマイシンを中心とした抗 MRSA 薬の TDM」
横浜総合病院 薬剤科 佐村 優 先生
中小病院診療所委員会委員 ライム薬局らテラス武蔵小杉店 蛭田 剛俊 先生
参加者数 55名(会員52名 非会員3名)
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
実習形式 座学(ワークショップ)
担当委員会 中小病院診療所委員会

(7) 患者特性に応じた薬物療法研修会(年2回)

第1回

開催日 平成29年9月14日
開催場所 神奈川県民文化センター
内 容 神奈川 腎と薬剤研究会 講演会
「今後のCKD及び透析患者に対する薬薬連携の展開」
～日腎学会シンポジウムのアンケートを踏まえて～
横浜旭中央総合病院 副薬剤部長 牧野以佐子 先生
「腎機能低下時の処方チェックポイント」～実例から学ぶその重要性～
白鷺病院 薬剤科 科長 古久保 拓 先生
参加者数 259名(会員176名 非会員83名)
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
実習形式 座学
担当委員会 業務検討委員会(「腎と薬物治療研究会」と共催)、総務会

第2回

開催日 平成29年12月5日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「高齢者の骨粗鬆症治療」～アドヒアランス向上のための工夫～
さがみ野中央病院 院長 山田 久孝 先生
参加者数 43名(会員43名)
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
実習形式 座学
担当委員会 教育研修委員会

(8) 医薬品情報スキルアップ講座の開催(年1回)

開催日 平成29年6月24日
開催場所 AP 横浜駅西口
内 容 副作用情報の収集と利活用
・基調講演テーマ:医薬品・医療機器等安全性情報報告制度等について
～医療関係者からの副作用等報告の現状と制度の概要等について～
医薬品医療機器総合機構安全第一部情報管理課課長 見田活先生
・シンポジウムテーマ:薬剤師による副作用情報の収集と利活用への取り組み
横浜総合病院 佐村優 先生
大和市立病院 加藤加奈恵 先生
川崎市立多摩病院 坪谷綾子 先生
参加者数 112名(会員105名 非会員7名)
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
実習形式 座学
担当委員会 学術情報委員会

(9) 医薬品情報研修会の開催(年1回)

開催日 平成29年10月18日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 臨床業務に必要な検査値とバイタルサインの読み方
聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部係長 前田 幹広 先生
参加者数 135名(会員129名 非会員6名)
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
実習形式 座学
担当委員会 学術情報委員会

(10) DI(Drug Information)ワークショップの開催(年1回)

開催日 平成29年11月15日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 臨床業務に必要な検査値とバイタルサインの読み方
聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部 係長 前田 幹広 先生
参加者数 62名(会員62名)
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
実習形式 SGD
担当委員会 学術情報委員会

(11) 地区研修会、療養病床対象、診療所対象研修会等の開催(年9回)

横須賀・三浦地区研修会

開催日 平成29年6月8日
開催場所 横須賀 産業交流プラザ 第1研修室
内 容 「食習慣と腎臓病」 横須賀市立市民病院 腎臓内科 科長 國保 敏晴 先生
参加者数 55名(会員44名 非会員11名)

県西地区研修会

開催日 平成29年7月13日
開催場所 茅ヶ崎市コミュニティホール
内 容 「肝胆膵外科拡大手術に対する周術期栄養管理」
小田原市立病院 外科部長 亀高 尚先生
参加者数 31名(会員30名 非会員1名)

療養病床対象研修会

開催日 平成29年9月2日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「薬剤師が知りたかった輸液のはなし」 東名厚木病院 薬剤科 坂下 雄一 先生
「鎌倉地域で実践している薬薬連携」
ドクターゴン鎌倉診療所 薬剤師 今城 宏文 先生
「薬剤師が知っておかなければならない地域包括ケアシステム」
日本病院薬剤師会 地域医療検討特別委員会委員長
市立敦賀病院 薬剤部長 荒木 隆一 先生

参加者数 51名(会員48名 非会員3名)

相模原地区研修会

開催日 平成29年9月11日
開催場所 町田まちづくり公社「ぼっぼ町田」
内 容 「かかりつけ薬剤師の役割と病院薬剤師との連携について」
日本調剤株式会社 横浜支店 横浜薬剤第一部 部長 大貫 敦史 先生
「地域包括ケアにおける薬剤師の役割」
総合相模更生病院 薬剤部長 稲葉 健二郎 先生
参加者数 24名(会員22名 非会員2名)

湘南地区研修会

開催日 平成 29 年 10 月 4 日
開催場所 藤沢商工会館 ミナパーク 5 階会議室
内 容 「病院薬剤師が実施する在宅訪問指導と薬剤」
～終末期在宅医療をおこなってわかってきたこと～
湘南中央病院 薬局 宮澤 正幸 先生
「抗がん剤使用時における支持療法の使い分け」
北里大学病院 消化器内科 東 瑞智 先生

参加者数 61 名(会員 58 名 非会員 3 名)

第 1 回横浜・川崎地区研修会

開催日 平成 30 年 1 月 12 日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 向精神薬と妊娠・授乳ー妊産婦のヘルスリテラシー向上を意識した服薬指導とは?」
順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院 メンタルクリニック科長
教授 鈴木 利人先生

参加者数 47 名(会員 46 名 非会員 1 名)

第 2 回横浜・川崎地区研修会

開催日 平成 30 年 2 月 2 日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「薬物動態情報と臨床試験結果から考える DOAC の使い分け」
横浜総合病院 薬剤科 科長代理 佐村 優 先生
「地域につなげる薬物療法のために病院薬剤師にできること!」
五日市記念病院 臨床薬剤科 科長 荒川 隆之 先生

参加者数 86 名(会員 84 名 非会員 2 名)

診療所対象研修会

開催日 平成 30 年 2 月 7 日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「当院における CKD に関わる糖尿病療養指導士の役割」
～管理栄養士、薬剤師の立場から～
H.E.C サイエンスクリニック 管理栄養士 柳澤 恵美子 先生
H.E.C サイエンスクリニック 薬剤師 平山 大徹 先生
「CKD におけるチーム医療」 横浜中央病院 腎臓病センター 部長 細川 緑 先生

参加者数 47 名(会員 44 名 非会員 3 名)

大和地区研修会

開催日 平成 30 年 3 月 27 日
開催場所 大和市勤労福祉会館
内 容 「療育病院における薬剤師業務」 ワゲン療育病院長竹 宮地 正和先生
「日本人 2 型糖尿病治療の現状と将来の展望」
聖マリアンナ医科大学 臨床教授
医療法人社団健生会いどがやケンズクリニック 院長 川田 剛裕先生

参加者数 18 名(会員 12 名 非会員 6 名)

(各回共通)

参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
実習形式 座学および SGD
担当委員会 中小病院診療所委員会

(12) 病院・診療所・薬局実務者講習会の開催（年1回）

開催日	平成30年1月22日～平成30年1月27日
開催場所	総合講習(2日間):神奈川県総合医療会館・神奈川県総合薬事保健センター 実務実習(4日間):各実習施設
内容	1日目と6日目に集合研修(座講)を行い、2～5日目は、各実習施設にて個別研修を実施する。
参加者数	54名(会員51名 非会員3名)、初心者コース:2名(非会員2名)
参加費	会員:1,000円 非会員:日本病院薬剤師会会員または日本薬剤師会会員:1,500円 上記団体に属さない非会員 2,000円
実習形式	座学、実務実習
実施施設	海老名総合病院、太田総合病院、小田原市立病院、神奈川県立がんセンター、神奈川県立こども医療センター、神奈川県立循環器呼吸器病センター、川崎市立川崎病院、菊名記念病院、北里大学病院、京浜総合病院、けいゆう病院、済生会横浜市東部病院、済生会横浜市南部病院、済生会若草病院、昭和大学横浜市北部病院、汐見台病院、新戸塚病院、聖隷横浜病院、聖マリアンナ医科大学病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、総合高津中央病院、東海大学医学部付属病院、東名厚木病院、戸塚共立第1病院、日本医科大学武蔵小杉病院、藤沢湘南台病院、藤沢市民病院、平和会平和病院、横須賀共済病院、横浜旭中央総合病院、横浜栄共済病院、横浜市立市民病院、横浜市立大学附属病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立みなと赤十字病院、横浜新緑総合病院、横浜中央病院、横浜労災病院、大和市立病院
担当委員会	教育研修委員会(神奈川県薬務課、神奈川県薬剤師会と共催)

(13) 卒後教育研修会の開催（年1回）

開催日	平成29年11月19日
開催場所	横浜市立大学附属市民総合医療センター
内容	POS基礎講座、退院サマリー・薬薬連携
参加者数	43名(会員41名 非会員2名)
参加費	会員:1,000円 非会員:日本病院薬剤師会会員1,500円 左記以外2,000円
実習形式	座学、SGD
担当委員会	教育研修委員会

(14) 薬学研修会の開催（年12回）

4月

開催日	平成29年4月20日
開催場所	かながわ県民センター
内容	「脳神経外科領域の臨床～脳卒中を中心に～」 大和市立病院 脳神経外科上級医長 萩原宏之 先生
参加者数	152名(会員138名 非会員14名)

5月

開催日	平成29年5月18日
開催場所	かながわ県民センター
内容	「リアルワールドでの慢性骨髄性白血病治療」 藤沢市民病院 血液内科・リウマチ科診療科部長 藤巻克通 先生
参加者数	92名(会員87名 非会員5名)

6月			
開催日	平成29年6月15日		
開催場所	かながわ県民センター		
内容	「WEEKLY-DPP4 阻害剤の有用-自験例 100 例の処方経験をふまえて-」 すずき糖尿病内科クリニック 院長 鈴木大輔先生		
参加者数	117名(会員110名 非会員7名)		
7月			
開催日	平成29年7月20日		
開催場所	かながわ県民センター		
内容	「血液透析患者の合併症」 聖マリアンナ医科大学病院 腎臓・高血圧内科 准教授 櫻田勉 先生		
参加者数	104名(会員95名 非会員9名)		
8月			
開催日	平成29年8月24日		
開催場所	かながわ県民センター		
内容	「糖尿病と高尿酸血症」 茅ヶ崎市立病院 代謝内分泌内科 診療部長 佐藤忍 先生		
参加者数	103名(会員90名 非会員13名)		
9月			
開催日	平成29年9月21日		
開催場所	かながわ県民センター		
内容	「子宮内膜症の病態と治療」 横浜市立大学附属市民総合医療センター 婦人科部長 榊原秀也 先生		
参加者数	70名(会員58名 非会員12名)		
10月			
開催日	平成29年10月19日		
開催場所	横浜市社会福祉センター		
内容	「肝細胞癌における sorafenib,regorafenib,sequential,therapy」 横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器内科准教授 沼田和司 先生		
参加者数	60名(会員51名 非会員9名)		
11月			
開催日	平成29年11月16日		
開催場所	横浜市社会福祉センター		
内容	「骨粗鬆症に対する治療の重要性」 厚木市立病院 整形外科部長 伊室貴 先生		
参加者数	63名(会員57名 非会員6名)		
12月			
開催日	平成29年12月21日		
開催場所	横浜市社会福祉センター		
内容	「アレルギー性皮膚疾患について」 北里大学医学部 皮膚科学 准教授 三井純雪 先生		
参加者数	62名(会員55名 非会員7名)		
1月			
開催日	平成30年1月18日		
開催場所	横浜市社会福祉センター		
内容	「抗体医薬品の製造技術と品質管理について」 中外製薬株式会社 製薬研究部 山田秀成 先生		
参加者数	62名(会員56名 非会員6名)		

2月

開催日 平成30年2月15日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「耳鼻科医が考えるアレルギー性鼻炎の治療」
相模原協同病院 耳鼻咽喉科 部長 猪 健志 先生
参加者数 75名(会員66名 非会員9名)

3月

開催日 平成30年3月15日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「生活習慣病としての便秘症」
相模原赤十字病院 内科部長 伊藤俊 先生
参加者数 63名(会員54名 非会員9名)

(各回共通)

参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
実習形式 座学
担当委員会 教育研修委員会

(15) 医療施設研修所実地研修会の開催(年1回)

開催日 平成29年6月17日
開催場所 テルモメディカルプラネックス
内 容 座学、見学、実務実習
参加者数 50名(会員48名 非会員2名)
参加費 会員:2,000円
非会員:日本病院薬剤師会会員2,500円、左記以外3,000円
学 生:2,000円
実習形式 座学及び見学実習
担当委員会 教育研修委員会

(16) 研修認定薬剤師制度の推進(随時)

回 数 付属明細書参照
参加費 無料
担当委員会 教育研修委員会

(17) 研修認定薬剤師制度の推進(随時:シール発行、年1回:日病薬に申請)

対象・費用 薬学的な専門知識を有する者またはその教育関係者・無料
担当委員会 教育研修委員会

(18) 「薬剤業務関連冊子」の作成(随時配布)

平成29年度は作成、配布はおこなっていない。

事業の財源:費用には会費、参加費、補助金、寄付金を充てる

がん専門薬剤師セミナー、がん薬物療法認定薬剤師・がん専門薬剤師ワークショップ、感染制御認定薬剤師講習会、精神科薬物療法認定薬剤師講習会、NST研修会、褥瘡研修会、病院・診療所・薬局実務者講習会、卒後教育研修会、医療施設研修所実地研修会は参加費を徴収する。

3. 医療の質に関する調査

【目的】薬物療法は、地域および施設間によって医療の質の格差があってはならない。患者が標準的な医療を受けられる事が理想である。医療の質(薬物療法の質)の向上を目的として現状を把握し、これら进行分析することで地域及び施設間格差への対応を図る。更にそこから得られた有益な情報を各施設のみならず学術誌等に広く公表し還元する。

(1) 医療の質に関する調査 (年2回及び必要時)

第1回

開催月	平成30年1月
内容	薬剤部門業務調査 ①病院属性および薬剤部門の状況 ②ポリファーマシーへの関わり ③感染対策(特に抗菌薬適正使用)への関わり ④医薬品の安全管理 ⑤「専門・認定薬剤師研修」について
対象	会員施設 160 施設
担当委員会	業務検討委員会

第2回

開催月	平成30年3月
内容	中小病院の薬剤師業務に関する実態調査
対象	400床以上の一般病院を除く会員全施設
担当委員会	中小病院診療所委員会

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てる。

4. 医薬分業支援に関する事業

【目的】医薬分業の進展において、処方せんを発行する医療機関側とそれを受け取る保険薬局薬剤師との説明が相違し患者が混乱している状況がある。そのため院外処方せん発行増加により疑義(用法用量・疾患への適応・使用上の注意事項など)が増えており、保険薬局薬剤師は、患者情報不足から薬物療法が適切に評価できない状況にある。また、薬物療法の内容について、入院中と退院後の外来通院時の情報提供内容が一致するように院内と院外の薬剤師が連携する必要がある。そのような状況下における患者の不利益を回避することを目的とし、双方の薬剤師同士の情報共有を充実させるために事業を行う。

(1) 他団体との合同研修会の開催(年4回)

小田原薬剤師会と共催の研修会(全3回)

開催日	第1回 平成29年12月14日 第2回 平成30年1月28日 第3回 平成30年2月22日
開催場所	小田原市保健センター
内容	第1回「薬剤師が知っておきたい健康食品・サプリメント」 千葉 一敏先生 第2回「統計学の苦手意識を克服!がん検診で陽性と相談されたら!？」 山村 重雄先生 第3回「薬剤師のための法的リスクマネジメント」 赤羽根 秀宜 先生
参加者数	第1回 88名(会員11名 非会員77名) 第2回 45名(会員13名 非会員32名) 第3回 126名(会員16名 非会員110名)
参加費	会員:無料 非会員:小田原薬剤師会会員 無料 日本病院薬剤師会会員 500円、その他 1,000円
実習形式	座学
担当委員会	中小病院診療所委員会(小田原薬剤師会と共催)

神奈川県薬剤師会と共催の研修会

開催日 平成 30 年 1 月 14 日

開催場所 パシフィコ横浜 会議センター

内 容 薬薬連携推進のための病院薬剤師会と薬剤師会の合同研修会

「吸入器指導におけるトレーシングレポートを活用した患者情報共有」

横浜労災病院 薬剤部 黒須智博先生

「地域薬剤師会の対応 アンケート結果とその考察」

日吉堂薬局(横浜市港北区薬剤師会) 相沢 淳先生

参加者数 57 名(会員 21 名 非会員 36 名)

参加費 無料(かながわ薬剤師学術大会参加費に含まれる)

実習形式 座学

担当委員会 業務検討委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

事業の財源:費用には会費、参加費、補助金、寄付金を充てる

病院等における薬学生実務実習の現状調査、実習指導薬剤師の養成、実習指導書等の作成・頒布、受け入れ医療機関への支援を行うことで、臨床での卒前教育を促進し、薬学生教育に寄与する。これらをもって薬剤師としての倫理観、医療現場での実践能力を高め、臨床能力のある薬剤師を養成することを目的としている。

1. 薬学生教育のための調査・調整に関する事

【目的】病院実習(病院実務実習、早期体験実習、アドバンス病院実習、その他薬学生の実習、見学実習等)に関する問題点、受け入れ状況を把握するために、薬学生受け入れ医療機関、薬学生所属薬科大学、新卒薬剤師、関係者等に対して調査を行い、実習内容の充実と質の向上を図る。

(1) 病院実務実習における問題点抽出のためのアンケート調査の実施(年1回)

開催月 平成 30 年 3 月
 対象 会員施設
 結果公表先 当会雑誌およびホームページ
 担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

(2) 薬学生受入れに関する実態把握のためのアンケート調査の実施(年1回)

開催月 平成 30 年 3 月
 対象 会員施設
 結果公表先 当会雑誌およびホームページ
 担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

(3) 病院実務実習における問題点抽出のためのワークショップ形式調査の実施(年1回)

内容 平成 29 年度は未実施
 担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

(4) 公益社団法人神奈川県薬剤師会、関東地区病院・薬局実務実習調整機構との情報交換(年9回) 関東地区病院・薬局実務実習調整機構との情報交換(年5回)

開催日 平成 29 年 4 月 24 日、5 月 25 日、11 月 20 日、12 月 1 日、同 12 月 15 日
 開催場所 長井記念館、星薬科大学他

公益社団法人神奈川県薬剤師会との情報交換(年4回)

開催日 平成 29 年 8 月 2 日、同 9 月 5 日、同 12 月 8 日、平成 30 年 2 月 8 日
 開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

(各回共通)

参加者数 関東地区病院・薬局実習調整機構の会員 74 名(うち会員 1 名)
 参加費 無料
 担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

事業の財源:費用には会費、参加費、補助金、寄付金を充てる。

2. 認定実務実習指導薬剤師(※)養成事業に関する事

【目的】薬学生を病院で教育するために認定実務実習指導薬剤師を養成する

(1) 認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会の開催(年1回)

開催日 平成 29 年 11 月 12 日
 開催場所 神奈川県総合薬事保健センター3 階会議室
 内容 認定実務実習指導薬剤師認定更新講習会
 調整機構の指示により認定実務実習指導薬剤師養成講習会の開催はなし
 参加者数 23 名(会員 4 名 非会員 19 名)
 参加費 会員及び共催団体の会員:500 円
 非会員:日本病院薬剤師会会員 1,000 円
 上記団体に属さない非会員 1,500 円(協議により按分)
 実習形式 座学
 担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

(2) 認定実務実習指導薬剤師(※1)養成事業におけるワークショップの開催(年3回)

養成コース(年1回)

開催日 平成29年9月17日・18日
開催場所 横浜薬科大学
講師等 【ディレクター】 薬学教育協議会代表理事 望月正隆
病院・薬局実務実習関東地区調整機構委員長 伊東明彦
神奈川県薬剤師会会長 鶴飼典男
神奈川県病院薬剤師会会長 佐藤透
神奈川県薬剤師会副会長 橋本真也
【チーフタスクフォース】神奈川県薬剤師理事 久保田充明
【タスクフォース】関俊暢、山田純一、石黒哲夫、片山周也、木村久美子、栗原順一、
駒井元彦、小松順子、坂上逸考、須田哲史、永持健、難波昭雄、
山口晃司、渡邊徹、渡辺太

参加者数 54名(会員12名 非会員42名)

参加費 18,000円

アドバンスコース(年2回)

第1回

開催日 平成29年6月4日
開催場所 昭和薬科大学
講師等 【ディレクター】 薬学教育協議会代表理事 望月正隆
病院・薬局実務実習関東地区調整機構委員長 伊東明彦
神奈川県薬剤師会会長 鶴飼典男
神奈川県病院薬剤師会会長 佐藤透
日本保険薬局協会 会長 南野利久
神奈川県薬剤師会 専務理事 井上雄一
【チーフタスクフォース】神奈川県薬剤師理事 久保田充明
【タスクフォース】永田泰造、山田純一、浅井和範、石黒哲夫、片山周也、渡辺太、
駒井元彦、難波昭雄、小松順子、岩城康子、坂上逸孝、毛利順一、
天野裕史

参加者数 60名(会員12名 非会員48名)

参加費 会員1,000円、その他3,000円

第2回

開催日 平成29年11月26日
開催場所 昭和薬科大学
講師等 【ディレクター】 薬学教育協議会代表理事 望月正隆
病院・薬局実務実習関東地区調整機構委員長 伊東明彦
神奈川県薬剤師会会長 鶴飼典男
神奈川県病院薬剤師会会長 佐藤透
神奈川県薬剤師会副会長 橋本真也
【チーフタスクフォース】神奈川県薬剤師理事 久保田充明
【タスクフォース】関俊暢、山田純一、石黒哲夫、片山周也、木村久美子、栗原順一、
駒井元彦、小松順子、坂上逸考、須田哲史、永持健、難波昭雄、
山口晃司、渡邊徹、渡辺太

参加者数 59名(会員12名 非会員47名)

参加費 会員1,000円、その他3,000円

(各回共通)

実習形式 ワークショップ

担当委員会 薬学生病院実習検討委員会(病院・薬局実務実習関東地区調整機構主催、
神奈川県薬剤師会、昭和薬科大学、横浜薬科大学と共催)

(5) 実務実習に関する説明会の開催(※2)(年 1 回)

開催日	平成 29 年度は未実施
担当委員会	薬学生病院実習検討委員会

事業の財源:費用には会費、参加費、補助金、寄付金を充てる。

認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会、認定実務実習指導薬剤師養成事業におけるワークショップでは参加費を徴収する。

※1 認定実務実習指導薬剤師:日本薬剤師研修センターが厚生労働省補助事業として 2005 年から養成研修事業を実施している(2010 年からは独自事業)。薬学部 6 年制の設置に伴い必修化された長期の薬局病院実務実習に対応するために作られた認定制度である。

※2 これまで、日本薬剤師研修センター、関東地区調整機構、日病薬等関連団体からの情報伝達会を急遽開催しなければならないケースがあった(対応困難な SBOs への対応方法関連の伝達講習、実習指導書の使用方法説明会)ため、予算計上の必要があり、毎年事業計画には載せている。

3. 薬学生病院実務実習関連書籍の作成・頒布

【目的】薬学生教育の標準化および質を確保することで、臨床能力のある薬剤師を育成するために薬学生病院実務実習関連書籍の作成および頒布を行う。

(1) 薬学生病院実務実習関連書籍の作成・頒布(必要時)

内 容	平成 29 年度は頒布および改訂内容を検討 受入施設:5 施設に無償で郵送配布、非会員・学生等:書店で実費購入
配布先等	病院実務実習の受入施設、各薬科大学、日本病院薬剤師会他関連団体に配布
担当委員会	薬学生病院実習検討委員会

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てる。

公 I-4 医療薬学などの学術の進歩発展に関する事業 [定款 第 2 章、第 4 条 1)、2)、5)、6)]

医療薬学などの医療分野における学術の進歩・発展に寄与するための各種学会の開催・協力、専門誌の発行などを行う。これらをもって、医療水準の向上を図り、一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

1. 医療薬学関連学術大会(※)の開催および協力

【目的】医療薬学分野における学術大会の開催、その他学術大会への協力を行うことによって、医療薬学などの学術の進歩・発展に寄与し、医療水準の向上と一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

(1) かながわ薬剤師学術大会の開催(年 1 回)

開催日 平成 30 年 1 月 14 日
開催場所 パシフィコ横浜会議センター
内 容 薬剤師ルネサンス～活躍の舞台を探る～
参加者数 1,411 名(会員 647 名 非会員 764 名)
参加費 会員:事前参加登録 3,000 円、当日参加 4,000 円
非会員: 日本病院薬剤師会会員 事前参加登録 5,000 円 当日参加 6,000 円
上記団体に属さない非会員 事前参加登録 5,000 円 当日参加 6,000 円
薬学生:1,000 円(予定)
担当委員会 学術情報委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

(2) 日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会の開催(10 年毎)

開催日 平成 29 年度は実施しない(平成 34 年予定)
担当委員会 関東ブロック実行委員会(日本病院薬剤師会関東ブロック主催)

(3) 神奈川県病院学会への協力(年 1 回)

開催日 平成 29 年 11 月 13 日
開催場所 神奈川県総合医療会館
内 容 地域医療連携の推進 Part6～地域医療構想の光と影～
参加者数 229 名(薬剤師 12 名)
参加費 無料
実習形式 座学
担当委員会 学術情報委員会(神奈川県病院協会主催)

事業の財源:費用には参加費、会費、補助金、寄付金を充てる。

かながわ薬剤師学術大会、日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会では参加費を徴収する。

※学術大会:メインテーマのもとシンポジウムや特別講演を設定し、参加者との質疑応答を行うほか、広く発表を募り、多方面に渡り研究発表の場を設けている。

2. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

【目的】医学、薬学領域に関する情報、論文、医薬品情報、教養、行政通知、行政・薬業界の話題等を掲載している。もって薬剤師の学術的資質向上を図り、医学、薬学領域の学術の振興に寄与する。

(1) 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行(年 3 回)

発行時期 平成 29 年 7 月、11 月、平成 30 年 2 月発行
配布先 会員、関係団体、公共機関等へ配布、部数 3,200 部
参加費 非会員は実費で購入可能
担当委員会 会員・広報出版委員会

* 神奈川県病院薬剤師会雑誌の一部を Hp に掲載し閲覧できるようにした。

公 I-5 災害医療に関する事業 [定款 第 2 章、第 4 条 4)]]

災害時における防災マニュアル、緊急連絡網などの整備を行い、更に会員施設合同で訓練を行うことで、災害時の医薬品の確保及び人的支援、応急活動等を円滑にするための事業。また災害医療研究会を開催し、災害医療に関する啓発及び有効な対策について検討する。

1. 災害医療対策

【目的】震度 5 強を越える災害時における防災マニュアル、緊急連絡網の整備並びに訓練

(1) 災害時における神奈川県病院薬剤師会の対応(年 1 回)

開催日 平成 29 年 9 月 1 日
内 容 災害時被災状況報告(訓練)を行った
参加者数 神奈川県内の医療機関(ホームページ内で広報した)
担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てる

2. 災害医療に関する研究会の開催

【目的】震度 5 強を越える災害時における防災マニュアル、緊急連絡網の整備並びに訓練災害時に、病院薬剤師が一般市民を守るための必要な知識を高め、施設間の連携強化を図る

(1) 災害医療における神奈川県病院薬剤師会における対策(年 1 回)

開催日 平成 29 年 9 月 7 日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 東日本大震災における医薬品の供給について～地域に寄り添う医薬品卸の使命～
参加者数 105 名(会員 51 名 非会員 54 名)
参加費 会員、非会員ともに無料
実習形式 座学
担当委員会 会員・広報出版委員会

Ⅱ. その他の事業(収益事業等)

その他 1 薬剤部門業務支援に関する事業 [定款 第 2 章、第 4 条 1)、2)、7)、8)]

【目的】薬剤部門支援に関する研修会などを開催し、薬剤師のマネジメント能力の向上、その他薬剤部運営に関する技術の向上を図り、安定した医療活動を提供できるようにするとともに、医療管理学の進歩発展に寄与する。

(1) 薬剤業務推進のための講演会の開催(年 1 回)

開催日 平成 30 年 3 月 7 日
開催場所 かながわ県民活動サポートセンター
内 容 ・委員会報告「神奈川県業務調査アンケート結果報告」
神奈川県病院薬剤師会 業務検討委員会
西横浜国際総合病院 薬剤科 芦塚拓也 先生
・特別講演「マヨネーズは水で洗え！」～基剤から学ぶ外用剤～
杏雲堂病院 診療技術部部長 兼 薬剤科科长 大谷道輝 先生
・プレアボイド報告優秀賞表彰
参加者数 87 名(会員 84 名 非会員 3 名)
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
実習形式 座学
担当委員会 総務会・業務検討委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

(2) 薬剤部(科)管理職指導者研修会の開催(年 1 回)

開催日 平成 30 年 2 月 17 日
開催場所 ホテルプラム
内 容 「心房細動に対する抗凝固療法」
海老名メディカルプラザ 循環器内科 高橋 秀樹 先生
「管理職の心得～部下との違いは受け止められるか～」
株式会社ハーティスト 田邊 千枝 先生
参加者数 27 名(会員 27 名)
参加費 会員:1,000 円 非会員:日本病院薬剤師会会員 1,500 円、左記以外 2,000 円
実習形式 座学
担当委員会 教育研修委員会

(3) ファーマシーマネジメント(※1)セミナーの開催(年 1 回)

開催日 平成 29 年 7 月 19 日
開催場所 かながわ県民センター
内 容 「2018 年度改定にむけた薬局のポジションと薬薬連携
～薬剤部門マネジメントに必要な最新情報～」
日本薬剤師会会長 山本信夫 先生
参加者数 106 名(会員 93 名 非会員 13 名)
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
実習形式 座学
担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

(4) バランスト・スコアカード(※2)に関する研修会開催(年2回)

開催日	第1部 平成29年12月10日 第2部 平成30年1月27日	
開催場所	横浜市立みなと赤十字病院	
内容	第1部 SWOT分析、クロス分析、二次元展開作成 第2部 戦略マップ、スコアカード作成	日本経済大学大学院教授 赤瀬朋秀 先生
参加者数	第1部 58名(会員56名:10施設 非会員2名:1施設) 第2部 55名(会員52名:10施設 非会員3名:1施設)	
参加費	会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円	
実習形式	座学、SGD	
担当委員会	ファーマシーマネジメント委員会	

(5) バランスト・スコアカード普及に関するファシリテーター養成のための講習会の開催(年1回)

開催日	平成30年1月6日	
開催場所	菊名記念病院	
内容	バランスト・スコアカードセミナー(第1部)振り返り、 病院薬剤師版バランスト・スコアカードファシリテートに関する検討	
参加者数	13名(会員13名) (ファーマシーマネジメント委員会委員12名、ファシリテーター希望者1名)	
参加費	会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円	
実習形式	座学、SGD	
担当委員会	ファーマシーマネジメント委員会	

事業の財源:費用には会費、参加費を充てる。

※1:病院薬剤部門における各種経営資源(医薬品・物流・コスト・人材・情報・患者安全など)のマネジメントを
実践することにより、健全な病院経営に寄与すること。

※2:企業のもつ重要な要素が企業のビジョン・戦略にどのように影響し業績に現れているのかを可視化する
ための業績評価手法。病院薬剤業務の評価にも応用している。

その他2 名簿発行に関する事業 [定款 第2章、第4条5)、7)]

【目的】会員名簿を作成し、会員が常時利用できるようにする。

(1) 神奈川県病院薬剤師会会員名簿の発行(年1回)

発行月	平成29年11月	
発行	クラウド上で閲覧可能(パスワード管理)	
対象	会員	
担当委員会	会員・広報出版委員会	
備考	今年度は会員施設と医療圏との調整を行った	

Ⅲ. 管理事業

1 インターネットによる神奈川県病院薬剤師会ホームページの管理、維持(随時)

時 期	通年 アクセス件数 46,720 件
開催場所	横浜市立大学附属病院
内 容	題名の通り
対象・費用	会員、関係団体、非会員
担当委員会	会員・広報出版委員会

2 地域薬剤師連絡会の開催(地域薬局長連絡会から名称変更)(年 2 回)

開 催 日	第 1 回 平成 29 年 11 月 19 日 第 2 回 平成 30 年 2 月 26 日
開催場所	第 1 回 厚木市立病院 第 2 回 済生会横浜市南部病院
内 容	題名の通り
参加者数	中小病院の薬局長またはそれに準ずる者 第 1 回 24 名 第 2 回 25 名
参加費	無料
実習形式	座学
担当委員会	中小病院診療所委員会、会員・広報出版委員会

3 病院薬剤師業務紹介に関する講演の開催

目 的	薬学部学生に対して病院薬剤師業務を紹介しその職能をアピールすることにより、会員を集めることを目的とする。
開 催 日	平成 29 年 12 月 17 日
開催場所	東京薬科大学
内 容	病院薬剤師業務の紹介
参加者	藤沢湘南台病院 薬剤部 小村裕子 担当副会長 東名厚木病院 薬剤科 樋島 学 委員長 横浜総合病院 薬剤科 佐村 優 副委員長
対 象	薬学部学生と大学教員
担当委員会	中小病院診療所委員会

4 運営関係

(1) 会員加入状況

施設数 (平成 30 年 3 月 31 日時点)	
正会員	346 施設
賛助会員(薬局、保険薬局等)	12 施設
合計	358 施設

会員数 (平成 30 年 3 月 31 日時点)	
正会員	2,689 会員
名誉会員	54 会員
賛助会員(薬局、保険薬局等)	28 会員
賛助会員(個人)	93 会員
賛助会員(医薬品企業)	90 会員
賛助会員(医薬品卸)	6 会員
合計	2,960 会員

(2) 会議の開催

1. 総務会

平成 28 年度 第 6 回

開催日 平成 29 年 4 月 7 日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

- 内 容
1. 役員選挙・信任投票の方法について
 2. 入会退会規程について
 3. 会員名簿の二次利用について
 4. 日本病院薬剤師会各種表彰の推薦について
 5. 日病薬通常総会質問事項について
 6. 総会への顧問の出席について
 7. その他検討・確認事項

平成 29 年度 第 1 回

開催日 平成 29 年 6 月 2 日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

- 内 容
1. 年間スケジュールについて
 2. 総務会委員役割分担について
 3. 総務会で取り組む事業について(新事業・他団体との共催事業)
 4. 会員名簿の二次利用について

平成 29 年度 第 2 回

開催日 平成 29 年 8 月 18 日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

- 内 容
1. 事業計画・予算案の作成について
 2. 神奈川県病院医療関係団体連絡協議会について
 3. 会員名簿の二次利用について
 4. 災害登録派遣薬剤師の登録依頼について
 5. 専門性向上のための研修会の担当委員会について
 6. 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会としての活動について
 7. 精神科薬物療法認定薬剤師講習会について
 8. 医療の質に関する調査「TDM の実施状況に関するアンケート調査」の変更について
 9. その他検討・確認事項

平成 29 年度 第 3 回

開催日 平成 29 年 10 月 13 日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

- 内 容
1. 各委員会からの事業計画・予算案について
 2. 総務会・理事会メーリングリストについて
 3. 各委員会委員の旅費交通費の取り扱いについて
 4. 初心者コースの運営について
 5. 研修会細目事業名変更、専門性向上のための研修会担当委員会について
 6. 研修会開催時の委員会委員の活動について
 7. 専門性向上のための研修会の開催について
 8. その他検討・確認事項

平成 29 年度 第 4 回

開催日 平成 29 年 12 月 6 日

開催場所 ホテルキャメロットジャパン

- 内 容
1. 事業計画・予算案について
 2. 事業計画変更手続きについて
 3. 旅費交通費(日当)に関する規程について
 4. 初心者コースの運営について
 5. その他検討・確認事項

平成 29 年度 第 5 回

開催日 平成 30 年 2 月 9 日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

内 容

1. 事業計画・予算案について
2. 名誉会員推薦について
3. 会員広報委員会より
 - ・災害時対策として連絡網等の作成について
 - ・広報誌への広告掲載について
4. 専門・認定薬剤師育成支援特別委員会の委員補充について
5. 平成 30 年度通常総会について
6. 各委員会で保存している各種データの保管方法(場所)について
7. その他検討・確認事項

2. 理事会

平成 28 年度 第 6 回

開催日 平成 29 年 5 月 10 日

開催場所 武田薬品工業株式会社 横浜支店・横浜北営業所

協議事項 <委員会からの協議事項>

なし

<会務運営等の協議事項>

1. 平成 28 年度事業報告・決算について
2. 総会における委任状から議決権行使書への変更について
3. 第 87 回通常総会議案について
4. 総会への顧問出席、名誉会員候補の出席について
5. 入会拒否に関する規定について
6. 特定個人情報保護規定について
7. 神奈川県薬務課主催の病院薬剤師研修を後援から共催にする提案について

平成 29 年度 第 1 回

開催日 平成 29 年 5 月 27 日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

協議事項

- I. 定足数の確認等
- II. 議題の審議状及び議決結果等
 1. 会長の選任
 2. 副会長の選任
 3. 日本病院薬剤師会代議員及び予備代議員の選任

平成 29 年度 第 2 回

開催日 平成 29 年 6 月 23 日

開催場所 中外製薬株式会社

協議事項

1. 顧問の委嘱について(定款第 33 条の 2)
2. 各委員会における委員の委嘱について(規定 3 第 4 条)
3. 特別委員の委嘱について(規定 3 第 5 条)
4. 平成 29 年度補正予算について
5. くすりと健康すこやかフェアの学会発表について
6. 会員名簿の二次利用について
7. 神奈川県保健衛生表彰候補者の推薦について

平成 29 年度 第 3 回

開催日 平成 29 年 9 月 8 日

開催場所 杏林製薬株式会社

協議事項 <委員会からの協議事項>

1. 専門性向上のための研修会の担当委員会について
2. 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会としての活動について
3. 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会の事業申請について
4. 医療の質に関する調査「TDM の実施状況に関するアンケート調査」の変更について

＜会務運営等の協議事項＞

- 1.事業計画・予算案の作成について
- 2.薬局開設者、管理者を対象とした倫理研修会(仮称)への講師選定について
- 3.神奈川県病院医療関係団体連絡協議会について
- 4.日病薬地方連絡協議会の協議事項および質問事項について
- 5.会員名簿の二次利用について
- 6.災害登録派遣薬剤師の登録依頼について
- 7.第15回日本医療バランス・スコアカード研究学会学術総会での学会発表の申請について
- 8.その他検討・確認事項

平成29年度 第4回

開催日 平成29年11月10日

開催場所 旭化成ファーマ株式会社

協議事項 <委員会からの協議事項>

なし

＜会務運営等の協議事項＞

- 1.事業計画・予算案の作成について
- 2.専門・認定薬剤師関連アンケートの調査について
- 3.研修会における日病薬シールの領域変更の手続き及び会員への周知について
- 4.その他検討・確認事項

平成29年度 第5回

開催日 平成30年1月12日

開催場所 アステラス製薬株式会社横浜支店

協議事項 <委員会からの協議事項>

- 1.糖尿病領域および精神科領域の新委員選任について

＜会務運営等の協議事項＞

- 1.日薬指導者研修会参加者選定について
- 2.日病薬臨時総会におけるブロック代表質問の募集について
- 3.その他検討・確認事項

平成29年度 第6回

開催日 平成30年3月9日

開催場所 ノバルティスファーマ株式会社横浜営業所

協議事項 <委員会からの協議事項>なし

＜会務運営等の協議事項＞

- 1.平成30年度事業計画、予算案について
- 2.平成30年度通常総会について
- 3.名誉会員推薦について
- 4.会員資格の喪失について
- 5.初心者コース研修の運用について
- 6.その他検討・確認事項

3. 総会

第87回通常総会の開催

開催日 平成29年5月27日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

(1) 報告事項

第1号 日病薬代議員大会報告

(2) 議案

第1号 平成28年度事業報告承認の件

第2号 平成28年度決算報告承認の件

第3号 平成28年度監査報告承認の件

第4号 名誉会員推薦の件

第5号 役員選任承認の件